

2013

2/22-23

国際学術研究会

テーマ「古代東アジアの国際交流」

会場：明治大学駿河台校舎
リビティタワー3階 1031 教室

交響する古代Ⅲ

2/22(金) 受付開始 10:00 / 11:00-18:00

石川日出志「近代考古学日本導入期の相剋 - 三宅米吉とその周辺 -」

加藤友康「奈良・平安時代における文書の整理と保管

- 「東アジアの文書」論のための前提 -」

牧野淳司「『大智度論』にある述婆伽の説話について

- 日本における変容と創造 -」

金孝珍「平安時代の正妻・次妻考 - 東アジアとの比較を通して」

井上 亘「「日本」国号の成立」

Ellen van Goethem「東アジアの四神獣に関する比較研究」

Jason Webb「文章経国時代における文学的抵抗 - 小野篁を中心に」

●司会 - 午前：吉村武彦・午後：佐々木憲一

2/23(土) 受付開始 10:00 / 10:30-17:20

草野潤平「古墳周縁域における交流の諸相」

柳澤菜々「内膳奉膳と『御食国』」

禹在柄「百済西南部地域における古墳築造過程と墳形が語る

百済と倭国の政治関係」

朴天秀「5-9世紀における新羅と日本」

金在弘「韓国古代呪符木簡の最新資料と「竜王」銘木簡」

沈慶昊「明使と朝鮮文士の唱和集『皇華集』について」

鄭雨峰「18世紀初兵士の諺文参戦日記날리가(亂離歌)について」

●司会 - 午前：加藤友康・午後：牧野淳司



明治大学大学院文学研究科
＜複眼的日本古代学研究の人的育成プログラム＞代表：石川日出志
明治大学日本古代学教育・研究センター
文部科学省・私立大学戦略的研究基盤形成支援事業（明治大学古代学研究所）
＜日本列島の文明化を究明する古代学の総合化研究＞
明治大学研究クラスター（明治大学日本古代学研究所）
＜日本列島の文明化を究明する日本古代学の国際的構築＞

＜申込不要・入場無料＞